

1 次の説明にあてはまる敬語の種類を、あとのア〜ウから選んで記号で書きましよう。

- (1) 話している相手や話題になっっている人を敬う気持ちを表すとき
に使う言葉。 (イ)
- (2) あまり親しくない人や大勢の人に対して、ていねいに話した
り書いたりするときを使う言葉。 (ア)
- (3) 自分や自分に関係する人の動作をけんそんなして言うことで、
その動作を受ける人を敬う気持ちを表すときに使う言葉。 (ウ)

ア ていねい語 イ 尊敬語 ウ けんじよう語

2 次の文の——線で使われている敬語の種類を、あとのア〜ウから選んで記号で書きましよう。同じ記号を二回書いてもかまいません。

- (1) お客様からお菓子をいただく。 (ウ)
- (2) 校長先生がいすにお座りになる。 (イ)
- (3) 朝食にはパンを食べます。 (ア)
- (4) 先生が「本を読みなさい」とおっしゃる。 (イ)
- (5) お客様に学校をご案内することになった。 (ウ)

ア ていねい語 イ 尊敬語 ウ けんじよう語

